

一般社団法人 島田建設業協会広報誌

創つくるる

vol.165

令和5年1月1日発行

ごあいさつ	1
特集「台風15号」	3
島田大祭	4
現場紹介	5
視察研修旅行	9
美食めぐり	10
イルミネーション	11
トピックス	12
防災日誌	18
協会だより	19



謹賀新年

令和五年



一般社団法人
島田建設業協会会長

朝倉 純夫

令和5年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は会員並びに関係者の皆様方には、当協会の事業活動に對しまして、ご理解と多大なご協力を賜わり、心より御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症との戦いやロシアのウクライナ侵略等に伴う資源価格高騰は未だ継続しており、現政権に對しては、コロナ対応やコロナ禍からの暮らしの立て直し、物価高への対応、危機管理の徹底や国土強靱化に向けた政策推進などに期待しているところです。

また、国土交通省では、国民の安全・安心の確保、経済社会活動の確実な回復と経済好循環の加速・拡大、豊かで活力ある地方創りと分散型国づくりを政策の柱として、引き続き取り組んでいくと聞いております。

一方、災害関係では、昨年9月の台風15号による静岡県内の広域的な被害など、地域の生活や産業等に甚大な被害をもたらす災害が頻発しております。

地域の建設業は、社会資本の着実な整備を担う地域の担い手であると同時に、地域の経済や雇用を支え、災害時には最前線で地域社会の安全・安心を確保するなど、「地域の守り手」として、国民生活や社会経済を支える上で重要な役割を担っています。

しかしながら、建設業の経営を取り巻く環境は厳しく、担い手の高齢化や若手入職者の減少といった構造的な問題が生じておりますが、地域の安全・安心の守り手であり、地方創生の主体でもある地域建設業が、その社会的使命を引き続き果たしていくためには、健全で安定した経営を継続する必要があります。安定的・持続的な事業量の確保とICT技術を活用した生産性の向上や週休二日の促進等により建設業の魅力を高め、中・長期的な担い手を確保すること

が不可欠です。

今年こそ、新型コロナウイルス感染拡大が収束することを願っておりますが、必ず到来する「ポストコロナ」の新しい時代においては、「新しい地域の担い手」として、人々が豊かで持続可能な生活を営むために必要な、新しい視点での社会基盤づくりの担い手としての役割も務めていかななくてはなりません。

「建設業の働き方改革の促進」「建設現場の生産性の向上」「持続可能な事業環境の確保」を一層推進するためにも、会員企業や行政・関係団体の皆様と緊密な連携を図りつつ、何よりも、良質な建設サービスの提供に努めることにより「魅力ある地域建設業」の持続的發展に向けて、精一杯努力してまいります。

会員企業をはじめ関係の皆様には、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶いたします。





一般社団法人
島田建設業協会副会長
山田 壽久

新年あけましておめでとうございます。

協会会員の皆様方におかれましては、穏やかに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。昨年も、協会の事業に対しましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年9月23日の台風15号は静岡県内に非常に大きな被害をもたらしました。被災された皆様には謹んでお見舞いとお悔やみを申し上げます。

また、被災地の災害復旧にご尽力いただきました地域の会員企業の皆様には、心よりお礼と労いを込めて、感謝の気持ちを申し上げます。近年、地球温暖化による風雨被害は増加傾向にあり、災害復旧に携わる地域の建設業者の重要性は従来以上に増しております。加えて、建設業界共通の課題であります若年労働者確保は喫緊の課題であり、「働き方改革関連法案」の猶予期間満了までいよいよ1年余りとなり、具体的な対策への取組は待ったなしの状況です。

また、急速な円安による輸入物価の上昇を要因とした燃料や資材価格高騰及び消費者物価の上昇に対応した賃金引上げ等、課題は山積しております。協会運営を通して、多様化し複雑化する経営環境とそれに伴う諸問題の解決に努力して参りたいと思います。

会員皆様方の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。コロナの収束も未だ見通せない現状ではありますが、Withコロナを実践し社会・経済活動の正常化にも取り組んでいかなければなりません。本年が皆様にとりまして、最良の年になります事をご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



一般社団法人
島田建設業協会副会長
鈴木 徹

新年明けましておめでとうございます。

昨年度も会員の皆様方には、協会運営・各委員会活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございました。

昨年は静岡県において、台風14・15号の豪雨による河川の氾濫や土砂崩壊等が例年以上に見舞われ、牧之原市では竜巻による家屋倒壊災害も発生しました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。そして、休日の深夜にも関わらず応急対策工事に尽力された協会会員の皆様方には改めて感謝申し上げます。お疲れ様でした。

さて、自然災害も大変ですが、世界情勢はロシアのウクライナ侵攻に端を発し、中国も台湾統一をするかしないかでは無く「いつするか」まで来ているようで、第3次世界大戦は水面下で始まっているとも言われております。日本にとっても対岸の火事では無く「平和ボケ」から早く目を覚まし、我々に出来る事と何を準備すべきか真剣に考えなければなりません。

いずれにしても、この混沌とした世の中で、新型コロナウイルス対策、円安・資材高騰・インフレ対策、職人監督不足や外国人労働者対策、働き方改革・労働生産性向上への対応等々、協会が取り組むべき問題は山積みですが、協会員の皆様方の一層のご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

本年が皆様方にとりまして活気に満ちた良い年となりますようご祈念申し上げます。



一般社団法人
島田建設業協会副会長
梶山 基

新年明けましておめでとうございます。

協会会員の皆様方におかれましては、日頃の協会運営、事業活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症が鎮まることなく、国内では依然として多くの人が感染しています。徐々に規制が緩和される傾向にありますが、予断を許さぬ状況で未だ感染症との闘いの終わりは見えていません。

2月にはロシアによるウクライナへの軍事侵攻が開始され、原油などのエネルギー価格や原材料価格の上昇で、幅広い品目で企業間の取引価格が値上がり、建設業界においても資材価格の高騰などの影響を受けています。値上げが国民生活を圧迫しており、さらに記録的な円安が日本経済に大きな影響を与えています。

国内では近年、全国各地で気候変動による大型台風や大雨の増加により大規模な災害が発生しています。熱海市伊豆山地区で発生した土石流災害を受け、県内では7月に静岡県盛土等の規制に関する条例」が施行されました。9月の台風15号が県内各地で道路崩落や断水などの大きな被害をもたらした、地元建設業者らが復旧支援に貢献しました。社会資本の着実な整備とともに、暮らしを脅かす災害から人命を守り、災害に強い社会の実現に向け、地域の建設業は欠かすことのできない重要な役割を担っております。

建設業界は高齢化が進み、担い手の確保が重要な課題です。働き方改革で時間外労働の上限について、令和6年4月からは一般則が適用されます。若者にとって魅力ある建設業となるよう環境改善にも取り組んで参りましょう。

本年が皆様にとりまして良い年でありますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

「台風15号」の応急復旧作業に協会員が活躍しました

台風15号は、9月23日(金)～24日(土)に島田市内の24時間最大雨量が500ミリを超えるなど、記録的な大雨をもたらしました。県内では中西部地区を中心に、死者3人、軽傷6人、住家被害が全壊9棟、半壊2,366棟、一部損壊3,292棟、床上浸水5,705棟、床下浸水4,438棟の被害があり、崩土による孤立集落の発生や停電、通信障害、断水、鉄道や道路の通行止めなどライフラインに大規模な影響がありました。(令和4年11月28日県危機報道官発表)

県では23日(金)付で県内23市町に災害救助法適用を決定し、26日(月)に自衛隊の災害派遣要請を行いました。国は10月18日(火)に、台風14・15号を激甚災害に指定する見込みであると発表しました。

県や被災した市町では応急復旧を実施し、年明けから災害復旧事業に本格的に着手します。

島田建設業協会の管内における大きな被害としては、島田市の採石場跡地から土砂が流出し、国道473号と大井川鉄道が通行止めとなり、12月16日に部分復旧しました。

川根本町では、自衛隊により、川地地区取水口の土砂撤去、瀬平中継ポンプ場受水槽の送水管の延長、文沢地区住民の避難誘導支援が行われました。

道路や地下道の冠水、河川の護岸崩壊、土砂崩れによる道路閉塞など、管内のインフラに甚大な被害が発生したことから、島田建設業協会の会員企業は、災害協定に基づき、地域住民の一刻も早い「安心・安全」を確保するため、災害の応急復旧に迅速に全力で対応していただきました。協会員の皆様、本当にご苦労様でした。感謝申し上げます。

管内で発生した災害への対応



藤枝総合運動公園管理事務所前駐車場土砂撤去工事



藤枝市内 瀬戸川助宗橋付近応急工事



焼津市石脇上の
高草川及び支川水路堆積土砂の搬出



(一) 静岡焼津線の大型土嚢設置



(国) 473号線牧之原市東萩間での流出土砂等を撤去



(国) 473号線島田市福用での碎石流出土砂等を撤去

第110回 島田大祭開催

今回で110回を数える3年に1度の大イベント

「島田大祭」が、令和4年10月8日(土)～10日(月・祝)の3日間開催されました。

コロナ禍での開催となり例年とは異なる運行体制となりましたが、関係各所の努力もあり無事開催されました。
また、初の試みとして島田工業高等学校情報技術科放送技術班の協力のもと、映像のライブ中継も行われました。

<https://www.youtube.com/watch?v=0dPS7AL8tSI>



島田大祭について

3年に1度(寅・巳・申・亥年)、10月中旬に開催される島田大祭。大井川鎮護や安産の神として信仰されている大井神社の祭りで、1695年(元禄8年)に神事祭式が定まり、初めて神輿が渡御(とぎょ)されてから令和4年で110回を数えます。当初の供奉(ぐぶ)の行列は、神輿の他に代官をはじめ宿役人、一般の宿民が続き、鹿島踊りや大奴もこの時代から加わっていました。

現在では一般に「帯まつり」の名で知られ、その名は島田宿に嫁いできた女性が安産祈願を大井神社にお参りしたあと、宿場内に帯を披露していたものが、いつしかお嫁さんの代わりに大奴が金爛緞子(きんらんどんす)の丸帯を太刀に掛けて練り歩くようになったことに由来し、日本三奇祭に数えられています。

祭りのしくみ(出典:博物館第43回企画展島田大祭展より)

島田大祭は、神輿の渡御行列につくお供(大名行列・鹿島踊り・屋台等)が有名になった祭りです。お供は、お渡り(祭りの最終日)以外はそれぞれが独立して町内外を巡ります。このお供の行列は、古くから島田宿の大井神社の氏子や町内ごとの祭典組織により構成されています。各町内会ごとの祭典組織を「街(がい)」といいます。

資料提供:(一社)島田市観光協会
写真提供:中林功德氏

紹介

令和2年度 1号藤枝B P 潮高架橋西下部工事

【株式会社 山田組】

● 工事概要 ●



着手前

工 事 名
工事箇所
工 期
施 工 者
発 注 者
現場代理人
工事概要

令和2年度 1号藤枝BP潮高架橋西下部工事
静岡県藤枝市潮 地内
令和3年4月5日～令和4年8月31日
株式会社 山田組
国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所
山田 弦
道路土工
橋台工 (A1橋台) 1式
深礎杭 杭径Φ2500 杭長 12m 2本
杭径Φ2500 杭長6.5m 2本
躯体コンクリート 321m³
RC橋脚工 (P3橋脚)
既製杭工 鋼管杭Φ1200 鋼管長26.0m 6本
躯体コンクリート 443m³
地盤改良工
浅層混合処理 (2層施工) 137m²
擁壁工 躯体コンクリート 88m³
舗装工 13m²
排水構造物工 1式
配電線設備工 1式
構造物撤去工 1式
仮設工 1式

完成



橋脚



橋台



工事のポイント



A1橋台工の土工事について、掘削箇所法面崩壊の可能性を想定し、オープン掘削から鋼矢板へ施工方法の変更を行い、周辺構造物に影響を出すことなく施工が出来た。



作業状況

現場

令和3年度 (国) 473号道路改築工事(本線道路工その4)

【株式会社 エコワーク】

● 工事概要 ●



着手前

工 事 名
工事箇所
工 期
施 工 者
発 注 者
現場代理人
工事概要

令和3年度(国) 473号道路改築工事(本線道路工その4)
島田市菊川地内
令和3年7月7日~令和4年3月18日
株式会社 エコワーク
静岡県島田土木事務所
高山 洋一
施工延長 94.9m
補強土壁工(補強土壁壁面材組立・設置) 566㎡
補強土壁工(補強材取付) 4,359m
補強盛土工 3,030㎡
重量式擁壁工 1式

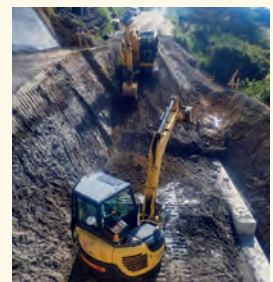
完成



工事のポイント



本工事は、地滑り地帯であり、比較的脆弱な地層であったため、補強盛土工では、盛土の試験施工を行い、敷均し・締固めなどの施工方法を確実に決めてから施工を行った。



作業状況

紹介

令和3年度静岡空港空港施設整備事業工事(西側ヤード整備工)【大石建設 株式会社】

● 工事概要 ●



着手前

工 事 名	令和3年度静岡空港 空港施設整備事業工事（西側ヤード整備工）
工事箇所	島田市湯日・牧之原市坂口
工 期	令和4年2月15日～令和4年8月19日
施 工 者	大石建設 株式会社
発 注 者	静岡県島田土木事務所
現場代理人	原田 賢一
工事概要	安定処理 13,650m ² 下層路盤（車道・路肩部）（ICT） 13,650m ² 路盤保護工（乳剤散布）砂散布あり 13,650m ²



完成



下層路盤敷均し状況（ICT施工）

工事のポイント

本工事では、ICT施工技術を活用して工事を施工した。
自社の新たな取り組みとして地上型LSによる測量に挑戦し、3次元MCモーターグレーダーによる施工、ICT技術を用いた出来形管理等の施工管理や3次元データの納品を実施した。
親子現場見学会を実施し、地元の小学校から多数の親子が参加した。



地上型LSによる測量



親子現場見学会

現場

令和3年度出本 急傾斜地崩壊対策工事（擁壁工）

【大井建設 株式会社】

● 工事概要 ●



着手前

工 事 名
工事箇所
工 期
施 工 者
発 注 者
現場代理人
工事概要

令和3年度 出本 急傾斜地崩壊対策工事（擁壁工）
島田市川根町笹間上地内
令和3年9月16日～令和4年3月15日
大井建設 株式会社
静岡県島田土木事務所
藺田 正明
施工延長 88m
もたれ式擁壁工（2） 21m
重力式擁壁工（5） 47m
重力式擁壁工（6） 20m
落石防護柵工 1式



工事施工箇所

完成



作業状況

工事のポイント



擁壁工の施工箇所に水道管の埋設が確認されたため、水道管の切り回しを自社水道工事部員において施工した。本工事との調整も図られ、工期限内に終わることができた。



水道切り回し



布設状況

視察研修旅行

令和2年度から2年間コロナの影響で視察研修旅行を見合わせておりましたが、今年度は閑散期を見計らい広報委員会主催で協会の会員の皆様にも参加を呼びかけ、鈴木副会長、梶山副会長にもご参加いただき総勢17名で11月11日(金)から11月12日(土)の1泊2日の日程で九州の福岡県と佐賀県方面への視察研修を実施しました。富士山静岡空港より7時35分に飛び立ち福岡空港には9時30分定刻通り無事到着しました。その後バスでの移動で佐賀県唐津市内にある唐津城天守閣へと向かいます。道中は約十万本松が植えてある虹の松原と呼ばれる道を抜け到着です。城から左右に広がる砂浜が、鶴が翼を広げたように見えることから舞鶴城とも呼ばれるそうです。城からは海も一望でき大変素晴らしい景色を見ることが出来ました。見学の後は唐津市内の御宿海舟で烏賊料理の昼食を頂きました。さすが九州鮮度は抜群で食感柔らかく甘みもありとても美味しく海の幸を堪能することが出来ました。昼食後は唐津曳山展示場でユネスコ無形文化遺産にも登録されている14台の曳山(地方によって呼び名が違いますが山車)を見学しました。ずらっと並んだ曳山の迫力に圧倒されました。その後唐津神社に立ち寄り、福岡市内にある宮地嶽神社(みやじだけじんじや)に向かい旅の安全と今後の島田建設業協会のますますの発展を祈念し参拝して参りました。こちらの神社は2月下旬と10月下旬の年に2度、境内石段から玄界灘までの約1キロ真つすぐに伸びる参道の延長線上に、夕日が沈む事から「光の道」と知られているそうです。当日正面に夕日は見る事が出来ませんでした。が、名物の松ヶ枝餅も頂き参拝と観光を楽しむことが出来ました。

福岡市内に戻り夕食は「水炊き料理・博多華味鳥中州本店」で宴会です。水炊き料理をメインに美味

しい食事と楽しい時間を過ごすさせて頂きました。

2日目は天候にも恵まれ朝9時にホテルを出発し福岡県最南端の大牟田市内にある大牟田市石炭産業科学館と熊本県荒尾市の万田坑へと向かいます。科学館では世界文化遺産である三池炭鉱坑内当時の様子も再現されており、体験しながら歴史を学ぶ事が出来ました。石炭の引き上げに蒸気動力を使用するなど、西洋の技術が導入され、日本の近代化の先駆けと言われていた炭鉱だそうです。三池炭鉱万田坑のシンボルである「第二豎坑櫓」この櫓の高さは18.9mにも及び、建造物も明治にできたとは思えないほど、西洋の雰囲気が出ていました。昼食は福岡県柳川市内で柳川名物うなぎのせいろ蒸しを頂き、栄養補給も十分済ませ、最後の観光場所であります筑前町立大刀洗平和記念館に向かいます。かつてこの地には、旧陸軍が東洋一を誇った大刀洗飛行場を中心とする一大軍都が存在し発展を遂げたそうです。特攻隊の中継基地として、数多くの若き特攻隊員たちの出撃を見送った場所でもありましたが、昭和二十年の大空襲により壊滅的な被害を被ってしまったそうです。こちらの記念館では零式艦上戦闘機三十二型や平成8年博多湾から引き揚げられた九十七式戦闘機など(両機共世界で唯一の現存機)が展示されていて歴史を振り返る貴重な体験をすることが出来ました。福岡空港より定刻より少し遅れはありましたが、19時40分頃富士山静岡空港に無事到着しました。

一泊二日と限られた日程でしたが、内容の濃い充実した視察旅行となりました。ご参加された皆様には大変お疲れ様でした。思い出に残る楽しい研修に参加させて頂き有難う御座いました。

広報委員 (株)山田組 横井秀明

大石建設(株) 大石健仁

2日目

1日目





美食 めぐり

No.05 和喰感 味杉



今回で紹介するお店は、藤枝駅前、大通りから一步入った路地裏にたたずむ小杉苑姉妹店「和喰感 味杉^{みすぎ}」さんです。味杉さんは、落ち着いた和空間の中でいただく、地元藤枝の四つの蔵元が醸造した地酒と地元の旬の海の幸、山の幸を盛り込んだ料理が評判で、特注豆腐の料理やカマンベールチーズのフライなども好評です。

店舗名 和喰感 味杉
営業時間 11:30～14:00(予約制) 17:00～22:30
(22:00ラストオーダー)
定休日 毎週日曜日
住所 藤枝市駅前1丁目9-6(藤枝駅徒歩2分)
電話番号 054-646-1331
駐車場 4台完備



Let's go to watch illuminations

イルミネーションを観にいこう！

ルミスタ☆ふじえだ ～ファンタジックイルミネーション～

点灯期間 令和5年3月11日(土)まで
点灯時間 午後5時～午後10時
※2月以降は午後6時～午後10時
場 所 JR藤枝駅北口広場・南口広場、
駅南通り



写真提供：(株)まちづくり藤枝

蓮華寺池公園 花回廊イルミネーション

点灯期間 令和5年2月28日(火)まで
点灯時間 午後5時～午後9時
場 所 蓮華寺池公園



写真提供：藤枝市

ライトアップ・イルミネーション ～ヤイズ★アクアリウム!～

点灯期間 令和5年1月31日(火)まで
点灯時間 午後5時～午後9時
場 所 JR焼津駅南口駅前広場、
めがね橋(焼津駅前通り商店街)



写真提供：焼津市

島田駅前 パークイルミネーション

点灯期間 令和5年1月31日(火)まで
点灯時間 午後5時～午後10時
場 所 島田駅北口広場
島田停車場線(駅前中央通り歩道)
駅前緑地(サンカク公園)



写真提供：島田市

天王山冬まつり 天王山イルミネーション

点灯期間 令和5年2月14日(火)まで
点灯時間 午後5時～午後9時
場 所 川根町天王山公園



写真提供：NPOまちづくり川根の会

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いします。

TOPICS

～こんな動きがありました～



DVDセミナーを開催

静岡県土木施工管理技士会島田地区は、6月15日(水)と7月13日(水)に島田建設業会館において、DVDセミナーを開催しました。
セミナーは「維持管理 基礎講座 河川編」について行われ、参加者は熱心に受講していました。



労働災害「ゼロ」を目指して安全大会開催

建災防島田分会は、7月6日(水)に島田市金谷生ぎがいセンター(夢づくり会館)において、島田労働基準監督署長や島田土木事務所長を来賓としてお招きし、「令和4年度島田地区建設業労働災害防止安全大会」を開催しました。

最初に会員から募集した安全標語の優秀作品の表彰を行い、続いて小泉安全指導者が安全の誓いを朗読しました。

その後、島田労働基準監督署の松田第二方面主任監督官による「建設業における労働災害防止について」と題した講演、山本防災委員長による労働災害防止研修、島田土木事務所大塚検査監による安全講習会を開催しました。



今年度2回目の 「安全パトロール」を実施

7月21日(木)に島田労働基準監督署及び島田土木事務所との合同パトロールを行い、安全指導者ほか24名が8つの指導工事現場に分かれ、各現場において安全指導を実施しました。

藤枝・岡部地区では、急傾斜地崩壊対策工事(擁壁工)の現場を点検し、適切な安全対策を指導しました。



親睦ゴルフコンペ 第3・4回目を開催

昨年度のコンペに続き、新型コロナウイルス対応のコミュニケーションとして、当協会会員間の親睦を深める目的で、有志による親睦ゴルフコンペの第3回目を7月29日(金)に静岡カントリー・島田ゴルフコースで、第4回目を10月14日(金)に藤枝ゴルフクラブで開催しました。

当日は朝倉会長はじめ多くの会員が参加し、会員間の有意義なコミュニケーションの機会となりました。



猛暑の中、 「道路愛護運動」に取り組む

8月の「道路愛護月間」には、市町や住民、ボランティアが参加し、安全で快適な道路環境を確保することを目的に道路愛護運動が展開されています。

当協会においても、会員が道路除草やカーブミラー・ガードレールの清掃などに取り組みました。猛暑や雨の中、大勢の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。



交通誘導安全講習会に参加

静岡県交通基盤部では、公共工事の円滑な施工を図るため、交通誘導員の確保が困難で、交通の安全上支障がない場合には、自家警備を試行的に導入しております。

これを受け、静岡県建設業協会では、自家警備の資格取得のための交通誘導安全講習会を8月17日(水)18日(木)に静岡県総合社会福祉会館で開催しました。講習会には、県内建設業協会の協会員や協力会社の従業員が参加し、2日間にわたって講義と実技を受講しました。



建設現場の安全対策研修に参加

静岡県交通基盤部と防災防静岡県支部との共催により、9月2日(金)に島田土木事務所において、「建設現場の安全対策研修」が開催され、当協会からは10社13名が参加しました。

研修会では、県工事検査課の谷澤技監から「静岡県の事故防止行動計画」、労働安全コンサルタントの鈴木氏から「建設現場の事故防止対策」の説明があり、その後、県及び市町職員を交えた受発注者間の意見交換を行い、事故抑制につなげることが出来ました。



交通事故死ゼロを目指して

「秋の全国交通安全運動」が9月21日(水)から30日(金)までの10日間実施されました。

「安全を」つなげて広げて 事故ゼロへのスローガンのもと、当協会も地域と連携してこの運動に取り組んでおり、運動期間中は、交通安全のぼり旗の掲示や、交通安全の呼び掛けなどを行いました。



高校生のインターンシップを実施

島田工業高校2年生の建築科32名、都市工学科23名の計55名の生徒が、10月12日(水)から14日(金)までの3日間、会員会社12社において、インターンシップ(建設現場実習・就業体験)を実施しました。参加した生徒は、熟練技術者等の指導のもと、様々な作業に前向きな姿勢で取り組んでいる様子がうかがえました。

ご指導いただいた皆様にお礼申し上げます。



島田工業高校生徒との研修会を開催

静岡県土木施工管理技士会島田地区は、11月15日(火)に島田工業高校に向いて都市工学科の生徒を対象にした研修会を開催しました。研修会では、工事現場の紹介や、卒業生と生徒との懇親会を行い、参加した生徒は熱心に話を聞いたり、質問をしたりしていました。



島田土木事務所との意見交換会を開催

11月28日(月)に島田土木事務所との意見交換会を行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者は最小限とし、土木事務所からは天野所長、海野次長ほか幹部職員が、協会からは正副会長と事務局長が参加しました。

会議では、協会が提出した意見・要望等について、土木事務所と忌憚のない意見交換を行うとともに、情報や意識の共有に努めました。



志太榛原農林事務所との 意見交換会を開催

島田土木事務所との意見交換会に引き続き、同日11月28日(月)に志太榛原農林事務所との意見交換会を行いました。

志太榛原農林事務所からは乾所長、松村農山村整備部長ほか幹部職員が、協会からは正副会長と事務局長が参加しました。

会議では、協会が提出した意見・要望等について、農林事務所と意見交換を行いました。



令和4年度静岡県優秀 施工者知事表彰を受賞

建設現場で働く優れた建設技術、技能労働者に贈られる知事表彰を当協会から2名の方が受賞され、9月8日(木)に静岡市産業交流センターで開催された「建設産業構造改善推進のつどい」の席上で表彰されました。受賞された皆様、おめでとうございました。

永島 正哉 大河原建設(株) (前列右から3人目)
杉山 信行 (株)山田組 (前列右から2人目)



令和4年度「建設マスター」、 「建設ジュニアマスター」を受賞

建設産業の第一線で「ものづくり」に直接従事し、特に優秀な技能・技術を持つ方を顕彰する「優秀施工者国土交通大臣顕彰」(建設マスター)と、すぐれた青年建設現場従事者を顕彰する「青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰」(建設ジュニアマスター)について、当協会から2名の方が顕彰され、顕彰式が10月18日(火)に東京の有楽町よみうりホールで開催されました。受賞された皆様、おめでとうございました。



建設ジュニアマスター
渡邊 善大
釘ヶ浦建設(株)



建設マスター
石川 祥也
大石建設(株)



令和4年度静岡県優良建設工事表彰 を多数の協会員がめでたく受賞

令和4年度静岡県優良建設工事表彰者が決定し、優れた成績を収めた優良工事や優良技術者等の当協会員が多数受賞しました。部長表彰は9月6日（火）に静岡市のしずぎんホール「ユーフォニア」で、所長表彰は各事務所で行われました。受賞された皆様、おめでとうございます。

交通基盤部長表彰（土木）

- ・優良工事部門
(株)橋本組
安保 大樹（(株)グロージオ）
- ・優良技術者部門
相良建設(株)
- ・安全工事部門
(株)グロージオ
- ・働き方改革工事部門

交通基盤部長表彰（建築・設備）

- ・優良工事部門
(株)山田組

島田土木事務所長表彰

- ・優良技術者部門
漆畑 武士 (株)丸紅
- ・ICT優良工事部門
(株)エコワーク
- ・働き方改革部門
(株)丸紅

志太榛原農林事務所長表彰

- ・優良工事部門
徳山建設(株)
- ・優良技術者部門
(株)山田組
増田 徹 (株)加藤組
杉本 満 (株)山田組
- ・地域貢献部門
(株)加藤組



労働災害防止に貢献した個人、 事業場が栄えある受賞

建設業における労働災害防止に長きにわたり貢献した当協会員が、建設業労働災害防止大会において表彰されました。受賞された皆様、おめでとうございます。

10月6日（木）

「第59回全国建設業労働災害防止大会」

いしかわ総合スポーツセンター

建災防本部長表彰

- 功労賞
増田 幹 相良建設(株)

10月28日（金）

「第49回静岡県建設業労働災害防止大会」 静岡労政会館

建災防静岡県支部長表彰

- 事業場賞
木下建設工業(株)
- 事業場賞
(株)丸紅
- 事業者賞
(株)飛鳥静岡営業所 推薦元 (株)梶山組
- 功労賞
富永 英之 (株)原川土木
- 功績賞
小林 大介 (株)杉山工務店
- 功績賞
高須 良彦 (株)エコワーク
- 職長賞
吉田 基規 相良建設(株)

建災防静岡県支部長表彰 けんせつ川柳

- 優秀賞
大石 智貴 大石建設(株)



災防日誌

災害防止への取り組み

『ヒューマンエラー』

日頃は建災防の活動にご協力いただき有難うございます。安全パトロールで訪問させていただいている現場の方々にはお忙しい中対応していただき誠に有難うございます。

各現場では皆さんコロナ対策も充実して行っていると思いますが、未だに新型コロナの終息する気配が見えて来ません。今後も油断なく感染症対策を行っていただくようお願い致します。

さて、去年は残念ながら島田土木事務所管内で重大事故を含むいくつかの労災事故が発生してしまいました。関係者等による事故原因の分析が行われていることと思いますが、発生状況を見るとやはりそこにはヒューマンエラーという言葉が浮かんできます。

エラーは人間という動物の習性なのでエラーがゼロになるという事は決して有り得ません。ならば出来ることは「ヒューマンエラーになる確率を少しでも減らす努力をすること」これしか有りません。

KY活動・ヒヤリハット・チェック表の活用・安全看板安全表示安全設備・パトロール等々、日々行っている安全教育・安全活動・・どうしてもマンネリ化しがちになりますが、一つ一つの基本を繰り返し再認識し安全意識の持続を高めてマンネリ化を防ぐことが重要なことと思います。ヒューマンエラーは決してなくなることはありません。安全はヒューマンエラーとの戦いであり終わりのない課題です。

新しい年が昨年より一つでも労災件数が減り明るい年になりますようみんなで努力致しましょう。

災防委員 木下建設工業(株) 植田 優



国が作った退職金制度、建退共に参加しませんか

福祉の増進と企業の振興のための建設業の退職金制度です

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！

建退共の掛金が電子申請で納付可能になりました！

●契約できる事業主
建設業を営む事業主

●加入できる労働者
建設業の現場で働く方

●掛金は
一日 320円

◎法律に基づき運営される国が作った制度
◎掛金は全額非課税
(損金または必要経費に算入できます)
◎国の助成により掛金の一部が免除

特長

◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
◎加入の手続きは簡単



建退共静岡県支部

〒420-0851 静岡市葵区黒金町11-7-12階
TEL 054-255-6846

建退共本部のホームページを
ぜひ、ごらん下さい

建退共

検索

協会だより ～協会のうごき～

●理事会

- 第2回理事会 8月31日(水) 当協会
・県協会女性部会設置意見交換会の地区代表 ほか
第3回理事会 11月1日(火) 当協会
・大井川土地改良区との災害協定 ほか

●正副会長会議

- 第4回会議 8月31日(水) 当協会
・今後の主要行事日程の調整 ほか
第5回会議 11月1日(火) 当協会
・今後の主要行事日程の調整 ほか
第6回会議 12月13日(火) 当協会
・各種表彰候補者の選定 ほか

●総務委員会

- 夏の交通安全県民運動への参加
・7月11日(月)～20日(水)
秋の全国交通安全運動への参加
・9月21日(水)～30日(金)
年末の交通安全県民運動への参加
・12月15日(木)～31日(土)

●広報委員会

- 第3回会議 10月4日(火) 当協会
・165号の企画
第4回会議 12月2日(金) 藤枝市内
・165号の校正
視察研修 11月11日(金)～12日(土) 福岡・佐賀

●土木・建築委員会

- 第1回会議 7月26日(火) 当協会
高校生のインターンシップ受入れ 10月12日(水)～14日(金)
・島田工業高校2年生 55名
静岡県優良建設工事表彰式
9月15日(木) 島田土木事務所
10月25日(火) 志太榛原農林事務所
島田土木事務所との意見交換会
11月28日(月) 島田土木事務所
志太榛原農林事務所との意見交換会
11月28日(月) 志太榛原農林事務所

●環境・災害対策委員会

- 道路愛護運動への参加
・7月～8月

防災訓練等

- ・御前崎港安全対策協議会 御前崎港管理事務所
7月14日(水) WEB同時
- ・特定家畜伝染病防疫研修会
7月20日(水) WEB
- ・県協会による情報伝達訓練
8月30日(火) 全会員
- ・災害情報システムを活用した情報収集・共有訓練
島田土木事務所 8月24日(水)～29日(月) 全会員
- ・災害応急対策協力者の出動要請・応諾訓練
焼津漁港管理事務所 9月1日(木) 関係会員
島田土木事務所 9月7日(水) 全会員
御前崎港管理事務所 9月9日(金) 関係会員
- ・特定家畜伝染病(鳥インフル)に関する埋却候補地の調査
9月16日(金) 藤枝市内

●建防災島田分会

- 島田地区建設業労働災害防止安全大会
7月6日(水) 夢づくり会館
建設現場の安全対策研修
9月2日(金) 島田土木事務所会議室
第59回全国建設業労働災害防止大会
10月6日(水)～7日(金)
いしかわ総合スポーツセンター等 (WEB同時)
静岡県支部建設業労働災害防止安全大会
10月28日(金) 静岡労政会館
安全指導者研修会
12月8日(木) 静岡県男女共同参画センター
安全パトロール
・7月21日(木) 5地区
・9月14日(水) 4地区
・11月17日(木) 5地区
・12月15日(木) 5地区
緊急安全講習会 12月15日(木) 当協会

●各種行事等

- 交通誘導安全講習会(県協会主催)
8月17日(水)～18日(木) 静岡県総合社会福祉会館
島田工業高校生徒との研修会(技士会主催)
11月15日(火) 島田工業高校

●今後の予定

- 新年賀詞交歓会 令和5年1月13日(金) 小杉苑
令和4年度第2回総会 令和5年3月14日(火)

表紙解説

焼津小川港

- ・沿岸漁業中心の港で、主にサバ、アジ、タチウオなどが水揚げされます。
(サバで作られる塩サバは高級品として関西方面で人気です。)

